

目黒区立自由が丘住区会議室指定管理者運営評価結果について

目黒区立自由が丘住区会議室指定管理者の令和 5 年度運営評価結果を報告する。

1 施設名 目黒区立自由が丘住区会議室（目黒区自由が丘 1 丁目 2 4 番 1 2 号）

2 指定管理者 自由が丘住区住民会議会長 柳田 香

3 指定期間及び運営評価の対象期間

指定期間 平成 31 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで（5 年間）

評価対象期間 令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

4 運営評価の方法

「目黒区立住区会議室指定管理者運営評価委員会設置要綱」に基づき設置された目黒区立住区会議室指定管理者運営評価委員会（別表）において、指定管理者から提出された事業報告書、利用者アンケートの結果等をあらかじめ定めた基準に基づき評価を行った。

5 運営報告書の概要

別紙「住区会議室管理運営報告書（概要）」のとおり

6 施設運営に係る区の歳入・歳出決算額の推移

（単位：円）

項 目	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	備 考
歳入（使用料）	1,275,325	1,579,085	1,883,860	
歳出（委託料）	9,088,372	10,178,154	10,534,489	

7 総括評価結果

総括評価	求める水準を超えており、施設活用等において特徴的な取組を行っている。
------	------------------------------------

【評価項目別評価】

A:求める水準を超えている

B:求める水準に達している

C:求める水準を下回っている

評価項目	内 容	評価
I サービスの実施に関する事項	1 施設の適正な管理運営がされていたか。	A
	2 施設利用の利便性向上への取組がされていたか。	
	3 利用者の満足度向上への取組がされていたか。	
	4 従事者の技術や接遇を向上させる体制がとれていたか。	
II 経営能力に関する事項	1 良好な施設・設備の維持への取組がされていたか。	B
	2 危機管理・安全対策への取組がされていたか。	
	3 適正な執行体制の確保及び法令等の遵守がされていたか。	
	4 情報管理の取組がされていたか。	
	5 管理運営の効率化が図られていたか。	

所 見	○ サービスの実施に関して ・これまでの経験やノウハウが十分に生かされ当施設の管理運営については問題なく行っている。利用者への対応は、苦情の件数も少なく、説明の分かりやすさ、処理の迅速性など、アンケート結果はおおむね良好であり、接遇も問題のない水準である。 ・新型コロナウイルス感染症への対応としては、令和5年5月8日に5類へ移行となったが消毒や換気等、基本的な感染対策は継続している。 ・自由が丘駅から近く通行人が多いため、会議室利用者以外の来館者も多い。多様な質問に的確に答えたり、必要に応じてトイレや授乳室の貸出しをしたりすることにより、区民満足度の向上に努めている。 ・利用者とのトラブル防止のための窓口対応接遇研修を行った。 ○ 経営能力に関して ・個人情報管理に関して 個人情報に関するセキュリティ基準は、区の基準に従い作成され、基準に沿って個人情報記載書類を取り扱っており、個人情報の管理は適切である。 ・安全管理に関して 安全管理マニュアルが作成され、職員に徹底されている。また、事故発生時等の危機管理に関して、管理従事者に浸透している。 ○ その他特徴的な取組に関して 駅前広場から至近という立地を生かし、地域の自由が丘商店街振興組合が実施する「女神まつり」当日に、住区住民会議主催の「女神まつり協賛地域イベント」の会場として臨時開館を行った。住区センター内においては近隣の大学の協力による茶会の開催や駄菓子の販売、食品の提供、授乳室やトイレの開放もあって来館した多くの区民の便益に供し、施設の有効活用を図ることができた。 以上から総合的に判断して、現指定管理者の管理の業務は、区の求める水準に達していると評価ができる。
-----	--

(別表)

目黒区立住区会議室指定管理者運営評価委員会構成（敬称略）

職	職 名	氏 名	備 考
委員長	区民生活部長	上 田 広 美	
副委員長	産業経済部長	酒 井 圭 子	
委 員	外 部 有 識 者	堀 井 清 之	学識経験者
	外 部 有 識 者	小 林 雅 子	区民（コミュニティ活動に実績のある者）
	外 部 有 識 者	山 本 弘 美	区民（コミュニティ活動に実績のある者）

以 上